

敬樹園だよりvol.55

# ikeijuen

西円山ヒルズ・STORY vol.11  
**地域共生する施設を目指して**

- 新年理事長ご挨拶●
- 行事 album (餅つき / 新年交礼会)●
- クリスマス会●
- 中学生職場体験 / 行事予定●
- なるほど身になる福祉講座 / ペットボトルキャンドル●





新年  
おあけまして  
おめでとう



ご挨拶

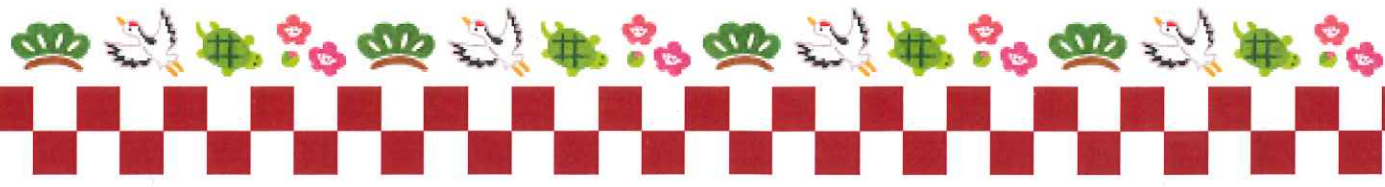
社会福祉法人 溪仁会  
理事長 谷内 好



元号が「令和」に改まり初めての  
の新年を何かしら清新な気持ち  
で迎えることができました。  
またこの冬は雪も少なく、穏や  
かな年の瀬と新年を過ごすこ  
とができました。

入所されている皆様やご家族  
の皆様方におかれましては、健  
やかで晴れやかに新しい年を迎  
えられたことと存じますが、こ  
の一年のご多幸を切にお祈り  
申し上げます。  
今年も東京オリンピックの年  
でもありますが、札幌の街でも  
マラソンと競歩の競技が開催さ  
れ、例年にも増して賑やかな夏  
となりそうです。  
「庚子」(カノエネ)の2020  
年は、2019年に取組んでき  
たことを継いで、悪いところを  
償って更新していくと同時に、  
温めてきたものが茂るように  
確立していく年とされています。  
六十年に一度です。  
溪仁会も昨年はさまざまなこ  
とがありました。西円山敬樹  
園をはじめカーム西円山の丘の  
それぞれの施設が大過なく運  
営できましたことを大変嬉し  
く思っております。  
計画したような職員の体制に  
もっていきことが年々難しくな  
るばかりですが、先ずは入所さ  
れている方々が安全で安心し  
て過ごしていただくことが一番  
と、そのことばかりに心を砕い  
てまいりました。  
介護職員の有効求人倍率が  
四に近づいてきました。一人に

対して四倍の求人があるとい  
うことです。  
このような今の日本の現状の  
もとで、これまでと変わらぬ施  
設での生活をご支援していくた  
め、溪仁会の各施設は次の二つ  
を新しい目標に加えました。  
①安全で安心の毎日を送って  
いただくために、  
「リスク0」を合言葉に、自立  
のご支援をいたします。  
②職員一人ひとりの幸せのた  
めの施策を講じて、  
「離職0」を目標に、役職員全  
員で支え合って協働していきま  
す。  
溪仁会でも外国人の介護職  
員がチームの一員として働く  
施設も増えてきました。この  
歩みが加速していくかもしれま  
せん。  
どのような状況になっても、  
地域や皆様方のご理解をいた  
だきながら(1)安心・安全、  
(2)信頼・満足、(3)地域に  
貢献、の法人の三つの法人の理  
念を忘れることなく施設を運  
営してまいりたいと思ってお  
ります。



餅つき

2019.  
12.26



よいしょ!

みなさん  
力いっぱい  
ついていました!



12月26日、新年をお迎えする準備として、利用者様の  
皆様と餅つきを行いました!  
お一人で重たい杵を軽々と持ち上げる利用者様の姿に  
驚かされ、職員と力を合わせてつく姿には周囲からは温か  
い声援と威勢の良い掛け声が飛び交いました。  
来年も良い年になりますように♪  
体調により参加が難しい利用者様には、園長と看護部  
長扮する神主と巫女が伺い、来年の平安を祈祷させて頂  
きました!



新年交礼会

2020.  
1.6



令和2年1月6日(月)、敬樹園の食堂で令和初  
の新年交礼会を行いました。利用者様も風邪にも負  
けず皆様元気に過ごされています!  
園長より新年のご挨拶を頂き、今年のご健康とご  
多幸を願ってお屠蘇で乾杯!  
今年も色々な行事を企画し、利用者様にも楽しん  
でいただける一年にしていきたいので、ご家族の皆様  
もぜひご参加ください。



今年も宜しく  
お願いします!

お屠蘇で  
乾杯!

餅ムースで  
お雑煮風



年末年始の  
献立



## Profile

社会福祉法人溪仁会  
西円山敬樹園kikuchi ichiro  
園長 菊地 一朗

八雲町生まれ八雲町育ち。  
福祉の道を志し大学進学。卒業後は社会福祉協議会での地域福祉活動に従事。1999年より溪仁会へ。在宅部門の介護支援専門員等を歴任し、2011年12月よりケアハウス施設長兼務。2016年4月より当園園長着任。プライベートはワインとチーズをこよなく愛し、モエ・エ・シャンドンが栄養ドリンク。



## 地域共生 する 施設 を 目指 して

地域カフェをオープンし、制度や分野、地域のあらゆる人たちが支え合う「地域共生」を目指します。



霖雨の邑、溪仁会グループの病院施設が協力してオープンした「地域カフェ」。



接客するのは「霖雨の邑」と、施設の利用者様。  
今後も利用者様と地域の方が交流できる場を作っていきます。



クッキーやマドレーヌの他に、利用者様が焼くドイツパンも。



接客をする利用者様。

昨年、「地域共生」をキーワードに、円山西町にある社会福祉法人光の森学園「霖雨の邑」と私たち溪仁会グループの病院、施設が協力して「地域カフェ」を開催しました。会場は西町の中でアクセスしやすい「霖雨の邑」に共催いただき、レストランスペースを開放。カフェメニューは「霖雨の邑」特製ク

## 「地域カフェ」オープン

ッキーとマドレーヌ、カームヒル西円山の利用者様が焼く「ドイツパン」です。このドイツパンはその方が若い頃、市内にある修道院で習ったというエピソードがありました。  
当日のカフェスタッフは「霖雨の邑」、西円山敬樹園と西円山の丘のそれぞれの利用者様です。地域の方が多くご来場いただき、障がいを持つ人、子供、高齢者、地域の方々がひとつの空間でそれぞれが役割を持ち、交流する光景は想像していた以上の暖かさでした。

## 「地域へ向けて発信」

今回初めての地域での活動は、普段施設の中で仕事をしている介護職員にとっては、外で目にする利用者様の輝く笑顔や、これまでとは違う「その人らしさ」の発見でした。

参加した介護職員からは「もっと多くの利用者様に参加して楽しんでもらいたい。」との声がありました。また、「霖雨の邑」上河施設長からは「今回のつながりを大きく発展させていきたい。」と意欲的なお声もいただきました。

今回の地域カフェは近隣で種別の異なる施設が法人の垣根を越えて、それぞれが持つ特徴や強みで連携し実現したものです。この事を地域の人々の輪に広げることができたなら「だれもが住みやすい」

を実現できるのか  
もしれません。  
今後も「丸ごと」「我がこと」で支えあう地域作りに微力ながら尽力してゆきたいと思えます。

## 「地域共生社会」とは

私たちは社会福祉法人溪仁会の福祉施設として今年度一年間「地域共生社会」をテーマとし、広報誌で様々な内容を取り上げ、また地域で開催される活動のお手伝いを行ってきました。  
一年間の取り組みを通して私達が考える「地域共生社会」とは「制度や分野の枠を超えて、支援する側、される側の関係性ではなく、地域のあらゆる人たちが互いに助け合い、役割をもって暮らせる」社会とらえています。



## 地域での「住みやすい」を目指して

当グループの病院、施設がこの円山西町地域で事業を開始してから、地域の皆様のご支援のお蔭で40年目をもうすぐ迎えます。

これまでの私たちの歩みの中で取り巻く社会環境は、様々な変化を遂げてきました。円山西町も徐々に変化し、高齢化、少子化、単独世帯の増加や外国籍住民の増加など目に見えて感じられる変化に気が付かされます。この事は地域の伝統を踏襲しながらもだれもが住みやすい街へ向けて、これまでとは異なった取り組みが必要になるものと考えます。



地域の清掃活動。

## 「だれもが住みやすい」こと

だれもが役割を持ち、互いに助け合っていく地域はどんな人にとっても住みやすいはずで、この土台を築くために重要なのは支えあう関係性で、そのためには継続した人と人とのつながりだと考えます。そのため、のきかけ作り・施設を飛び出した取り組みが必要だと思います。





Merry

2019  
12.25

Christmas!



## クリスマス会

12月25日、敬樹園の各フロアにサンタさんがやって来ました!! 今年初の利用者様サンタさん! ノリノリで仮装してくれました♪

鈴をシャンシャンと鳴らしながら、食堂へ登場! 笑顔で「メリークリスマス!」と皆様に挨拶をされていました!

他の利用者様もクリスマス衣装に仮装され、シャンメリーで乾杯!

クリスマスランチには、ケーキも提供させていただき、「たまにはケーキもいいねえ〜」と利用者様からも好評でした!

サンタさんからのプレゼントは、敬樹園で撮影された写真です! アルバムに入れて、皆様へお渡ししました。たくさん笑顔がつまったアルバム、今年もたくさん増えますように!

1F玄関ロビーフォトブースでは、ご家族様と一緒に記念写真を撮ったり、皆様にクリスマスムードを楽しんでいただきました!



沢山の笑顔  
ありがとうございます!

## ～クリスマス会の献立～



クリスマス常食



クリスマスソフト食



クリスマス軟菜食



メリークリスマス!

今年は  
利用者様が  
サンタさんに♪

宮の森中学校  
啓明中学校

## 中学生職場体験

2019年10月、11月

10月には宮の森中学校、11月には啓明中学校の学生さんが職場体験にいらっしゃいました。私たちが日ごろ大切にしている敬いの気持ち、思いやりの気持ちをお伝えできればと、2日間体験させていただきました。



高齢者疑似体験は、リハビリ職員と一緒にしました。



生け花などのレクレーションを通じて、学生さんも笑顔でコミュニケーションをとられ、「自分と同じように利用者様が笑顔になってくれて、喜びをわかちあえたことが感動しました」等の感想をいただきました。

また利用者様の皆様も、かわいらしい学生さんと関わることでいつもより笑顔になられ、元気をもらうことができたようでした。



## 職場体験後の学生さんの感想

高齢者になるとこれだけ活動することが大変なんですね。  
これから困ったことがあったらお手伝いをしたいと思います。

## お知らせ

### 喫茶「樹」

■毎月第1・3金曜日 10:30～15:00  
■毎月第2・4火曜日 14:00～16:00

ボランティア様が中心となって運営していただいている喫茶店は、アコーディオン演奏があったり、楽しい交流の場としてご利用者から大人気です♪

コーヒー、アイス、おしるこなど全品 100 円でお楽しみいただけます!

面会スペースとしてもご利用いただけますので、皆様のお越しをお待ちしております!



### ボランティア・ドッグ

■毎月第4土曜日 10:45～11:15  
■2/22(土) ■3/28(土)

ボランティアドッグの会の方々は、平成 16 年 2 月から活動を開始して、かれこれ 16 年間西円山敬樹園に来て活動をしてくださっています。

耳が遠い等の理由で中々会話が出来ない方も、ワンちゃんとの触れ合いで笑顔になり頭をナデナデして喜んでくださったり、昔飼っていたことを思い出して会話を弾ませる利用者様も。

今後も可愛いワンちゃんと遊びに来てください!



## 行事予定 events schedule

2月  
February

### ●節分

2月3日(月)  
(時間は決まり次第)  
(お知らせいたします。)

●雪まつり車窓ツアー  
2月5日(水)14時～  
2月7日(金)14時～

3月  
March

### ●お料理会

日程未定  
(詳細は決まり次第)  
(お知らせいたします。)

4月  
April

●開園記念式典  
4月10日(金)10時～11時



なるほど  
身になる

# 福祉講座

2019  
10.16(水)  
開催!



職員による定山溪病院の紹介。

円山西町町内会と共催し、地域支援事業としての取組が今年で6回目を迎えました。  
今回は「なるほど身になる福祉の秋」と題して、介護福祉士・看護師・リハビリ職員と行く定山溪病院見学＆ランチバイキングツアーを企画し、町内会の方15名にご参加いただきました。  
定山溪へ向かうバス内では、当園園長・隣接のケアハウス施設長・グループホーム長、札幌西円山病院相談員よりそれぞれの施設紹介や、リハビリ職員からのクイズ形式での講座で冬道で転倒しない工夫、管理栄養士からは免疫力アップのポイントを踏まえたランチバイキングの選び方やおすめのメニューなどお話を

させていただきますました。  
定山溪病院では、病院の概要と取組をご紹介。院内設備やリハビリの様子などを見学いただきました。  
抑制廃止の取組や在宅診療・レスパイト入院などについて、たくさんの方の質問も寄せられ、関心の高さが伺えました。  
見学後には、定山溪ビューホテルのランチバイキングへ。広い病院内を歩いたあとの80品目が並ぶ美食空間は私たち職員も心躍る光景で、見学後の感想など話も弾む様子が伺えました。  
色鮮やかな定山溪の紅葉を愛でながら帰路に着き、参加された方からは「高齢社会において地域連携への意欲を大変感じました。我々にとって希望です」との感想もいただきました。  
今後も更なる地域の福祉向上を目指して取組んでまいります。



バスの中での様子。



院内設備見学。



リハビリ見学の様子。



お楽しみのランチバイキング♪



定山溪の紅葉も眺めました。

町内会様より  
ペットボトルキャンドル!

2019/12/23(月)

円山西町町内会様が、ペットボトルキャンドルを灯しに来てくださいました!児童会館の子供たちが一生懸命ペイントしてくれた綺麗なペットボトルを、町内会の有志の皆様が、敬樹園と隣接のグループホーム西円山の丘へ届けて下さいました。

園庭に灯るクリスマスキャンドル。素敵なクリスマスプレゼントをありがとうございました!



ありがとうございました!

編集  
後記

今年はいよいよ東京オリンピックが開催! 56年ぶりだそうです! 札幌でも48年前に冬季が開催されましたがマラソンと競歩が札幌になるというBIGニュースも飛び込み、ワクワクする1年の幕開けとなりました。個人的にも大吉のおみくじをひき、干支的にもリスタートの年。良い運勢の波によって変化を楽しむ1年とし、広報誌でもワクワクするような紙面をお届けできるよう取り組んでまいります!(広報委員 C.N)

※広報誌への写真掲載に関しましては、承諾を得た上で掲載させていただいております。